

(別紙様式)

医療機能調査票【総合管理】

区分	求められる機能と内容		チェック欄✓
総合管理	1	糖尿病治療ガイド(日本糖尿病学会)に則した診療を行っていること	✓
	2	糖尿病の診断及び一般的な患者教育が可能であること	✓
	3	食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロールが実施可能であること	✓
	4	メタボリックシンドロームや歯周病治療に関する連携・指導が可能であること	✓
	5	低血糖時の対処方法の指導が可能であること	✓
	6	専門治療、慢性合併症治療及び急性増悪時治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	✓
	新規	診療を行う医師は、岡山県と岡山県医師会が定める研修会(総合管理医療機関認定・更新研修会)を1回以上受講すること。 (※研修会を受講したことが分かる資料を添付すること)。 ただし、日本糖尿病学会が認定する糖尿病専門医は当該研修を受講しているものと見なす。 (糖尿病専門医名: 専門医がいる場合は記入)	✓
	更新	診療を行う医師は、現在の更新期間(3年間)において、岡山県と岡山県医師会が定める研修会(総合管理医療機関認定・更新研修会)を必ず1回受講すること。また、岡山県医師会認定生涯教育講座のうち、日本医師会生涯教育カリキュラム(略称:CC)「76糖尿病」と記載のあるもの、おかやまDMネットeラーニング、日本糖尿病協会eラーニングを2回以上受講すること。 なお、日本糖尿病学会が認定する糖尿病専門医は、上記研修を受講しているものとみなす。 (糖尿病専門医名:)	/

(別紙様式)

医療機能調査票【専門治療】

区分	求められる機能と内容		チェック欄✓	
専門治療	1	糖尿病診療ガイドラインに則した診療を行っていること	✓	
	2	75gOGTT、HbA1c等糖尿病の評価に必要な検査が実施可能であること	✓	
	3	各専門職種ของทีมによる食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせた教育入院等の集中的な治療(心理問題を含む)が実施可能であること	✓	
	4	糖尿病患者の妊娠の管理に関して対応可能であること	✓	
	5	糖尿病の総合管理、慢性合併症治療及び急性増悪時治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	✓	
	6	スタッフ体制	氏名	
		日本糖尿病学会 糖尿病専門医 【常勤1名以上】	中○努○ 山○和○	
		日本糖尿病療養指 導士(CDEJ)※1 【常勤1名以上】	山○透 荒○満○	
		管理栄養士※2 【常勤1名以上】	佐○真○ 新○一○	

※1、2は重複可とする。

(別紙様式)

医療機能調査票【慢性合併症治療・動脈硬化性疾患】

区分	求められる機能と内容	チェック欄✓		
慢性合併症治療	動脈硬化性疾患	1 糖尿病診療ガイドラインに則した診療を行っていること	✓	
		2 食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロールが実施可能であること	✓	
		3 冠動脈硬化症の診断と治療が可能であること	いずれかに チェックがあること	
		4 脳血管障害の診断と治療が可能であること		✓
		5 下肢閉塞性動脈硬化症の診断と治療が可能であること		
		6 糖尿病の総合管理、専門治療及び急性増悪時治療を行う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	✓	
		7	スタッフ体制	氏名
	日本糖尿病学会糖尿病専門医 【常勤1名以上】	中○努○ 山○和○		
	日本循環器学会専門医 ^{※1}			
	日本血管外科学会専門医 ^{※2}			
	日本心臓血管外科学会専門医 ^{※3}			
	日本脳神経外科学会専門医 ^{※4}	村○勝○		
	日本脳卒中学会専門医 ^{※5}	原○昌○		

※1～5については、いずれかに常勤1名以上の記載があること